

3 病院事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の2病院を運営しています。なお、小児保健医療センターは、令和7年1月1日に総合病院と統合しました。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
総 合 病 院	昭和 51 年 4 月	33 科	635 床	82,926.96 m ²
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	4 科	123 床	10,675.87 m ²

○患者の利用状況

令和6年度における県立2病院の利用実績（患者延数）は、入院が192,163人、外来が276,504人で、前年度に比べて、入院は5,636人の増加、外来は5,834人の増加となりました。

なお、各病院の近年の利用状況は、次のとおりです。

●患者数

(単位 人)

区 分			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
総合病院（旧総合病院）	入 院	患者延数	64,944	67,944	65,862	72,713	70,519	70,920
		1日平均	354.9	373.3	359.9	397.3	385.3	389.7
	外 来	患者延数	100,720	100,326	100,813	101,468	103,820	103,850
		1日平均	818.9	836.1	813.0	852.7	837.3	872.7
総合病院（旧小児保健医療センター）	入 院	患者延数	7,985	7,779	8,335	8,921	8,999	8,726
		1日平均	43.6	42.7	45.5	48.7	49.2	47.9
	外 来	患者延数	21,377	21,633	22,660	22,334	23,368	23,530
		1日平均	173.8	180.3	182.7	187.7	188.5	197.7
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	15,253	14,636	14,803	15,893	16,320	16,679
		1日平均	83.3	80.4	80.9	86.8	89.2	91.6
	外 来	患者延数	11,788	11,545	11,874	11,521	11,211	10,725
		1日平均	95.8	96.2	95.8	96.8	90.4	90.1
合 計	入 院	患者延数	88,182	90,359	89,000	97,527	95,838	96,325
		1日平均	481.9	496.5	486.3	532.9	523.7	529.3
	外 来	患者延数	133,885	133,504	135,347	135,323	138,399	138,105
		1日平均	1,088.5	1,112.5	1,091.5	1,137.2	1,116.1	1,160.5

○建設改良の状況

総合病院において空調設備等改修工事を進めるとともに、医療の高度化に対応するため、県立2病院において医療機器の整備等を行いました。

② 経理の状況

○予算の補正の状況

令和7年2月定例会議において、入院収益の減少等により事業収益を1,402,206千円減額補正し、給与費や委託費の減少等により事業費用を45,175千円減額補正しました。また、資本的収入を857,611千円、資本的支出を918,866千円それぞれ減額補正しました。

○令和6年度予算の執行状況

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの予算の執行状況は次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	27,462,800	—	△ 1,397,958	26,064,842	26,164,087	100.4
医業収益	22,825,299	—	△ 1,303,588	21,521,711	21,596,617	100.3
医業外収益	4,403,501	—	△ 89,956	4,313,545	4,337,331	100.6
附帯事業収益	234,000	—	△ 4,414	229,586	230,139	100.2
病院事業費用	27,775,300	—	384,565	28,159,865	28,052,752	99.6
医業費用	26,783,187	—	368,832	27,152,019	27,105,643	99.8
医業外費用	758,113	—	20,147	778,260	720,790	92.6
附帯事業費用	234,000	—	△ 4,414	229,586	226,319	98.6

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	4,724,000	457,900	△ 846,216	4,335,684	3,892,692	89.8
企業債	4,676,500	457,900	△ 861,300	4,273,100	3,834,800	89.7
補助金	150	—	12,493	12,643	10,008	79.2
負担金	47,350	—	2,591	49,941	47,884	95.9
資本的支出	7,001,700	457,927	△ 910,237	6,549,390	6,096,964	93.1
建設改良費	4,793,941	457,927	△ 856,536	4,395,332	3,942,908	89.7
企業債償還金	2,207,759	—	△ 53,701	2,154,058	2,154,056	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和6年9月定例会議、令和6年11月定例会議および令和7年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、退職給付引当金に係る特定資金等で補填しました。

○企業債の状況

令和7年3月31日現在の企業債の現在高は、24,883,139千円です。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、医業収益の増加等により対前年度比3.6%増加の26,112,801千円となりました。一方、事業費用は、医業費用の増加等により対前年度比7.9%増加の28,015,713千円となりました。この結果、当年度純損失は、前年度より1,122,800千円増加し、1,902,912千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和6年度(A)	令和5年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	26,112,801	25,195,605	917,196	103.6
医 業 収 益	21,567,201	20,095,698	1,471,503	107.3
医 業 外 収 益	4,315,505	4,885,800	△ 570,295	88.3
附 帯 事 業 収 益	230,095	214,107	15,988	107.5
事 業 費 用	28,015,713	25,975,717	2,039,996	107.9
医 業 費 用	26,387,265	24,489,769	1,897,496	107.7
医 業 外 費 用	1,402,195	1,280,161	122,034	109.5
附 帯 事 業 費 用	226,253	205,787	20,466	109.9
当年度純利益(△は損失)	△ 1,902,912	△ 780,112	△ 1,122,800	243.9

②財務状況

令和6年度末の総資産は、固定資産の増加等により前年度より570,709千円(1.4%)増加して40,684,914千円となり、負債は流動負債の増加等により2,473,621千円(7.3%)増加して36,492,095千円となりました。また、資本は1,902,912千円(31.2%)減少し、4,192,819千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	科 目	令和6年度	令和5年度	比較増減
固定資産	33,320,322	31,439,372	1,880,950	固定負債	26,920,519	25,728,598	1,191,921
流動資産	7,364,592	8,674,833	△1,310,241	流動負債	7,625,191	6,229,406	1,395,785
				繰延収益	1,946,385	2,060,470	△ 114,085
				負債合計	36,492,095	34,018,474	2,473,621
				資本金	16,415,091	16,415,091	—
				剰余金	△12,222,272	△10,319,360	△1,902,912
				資本合計	4,192,819	6,095,731	△1,902,912
合 計	40,684,914	40,114,205	570,709	合 計	40,684,914	40,114,205	570,709

(3) 令和7年度の事業および予算の概要

令和7年度は、「第五次県立病院中期計画(改定版)」の2年目であり、理念に掲げる『命と健康を守り、県民に信頼される病院』を目指し、「医療機能の充実」を図るとともに、喫緊の課題である「経営の健全化」に向けた取組を推進し、「健康しが」の実現に貢献していきます。

総合病院では、高度急性期医療に取り組むとともに、障害児医療を含む難治・慢性疾患に対する専門的医療を継続・拡充していきます。そのため、必要な施設・設備を整備するとともに、地域の医療機関との機能分担・連携を強化します。また、圏域内の二次救急医療機関の役割を果たし、心臓循環器系や脳神経疾患、がん治療など総合病院の強みを生かして、救急医療および災害医療の強化についても取り組んでいきます。

さらに、医療型短期入所サービスの提供準備を進め、一層、患者や地域の医療機関から信頼されることで、入院患者数や手術件数の拡大を図り、厳しい経営状況の改善に努めます。

精神医療センターでは、精神医療の中核施設として、アルコール依存症等中毒性精神障害やギャンブル依存症、思春期精神障害などへの専門医療の充実、向上を図るとともに、医療観察法病棟において対象者の治療および社会復帰支援を担います。また、「子どものこころ専門医研修施設群基幹施設」および「精神科専門医研修施設群基幹施設」として、専門研修医・専攻医の受入をさらに推進し、医師の確保、診療体制の充実につなげます。

○令和7年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳		
			総合病院	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		28,642,900	26,322,100	2,210,200	110,600
	医業収益	24,071,557	22,534,655	1,429,114	107,788
	医業外収益	4,346,643	3,562,745	781,086	2,812
	附帯事業収益	224,700	224,700	—	—
病院事業費用		29,546,100	27,121,200	2,314,300	110,600
	医業費用	28,514,449	26,115,476	2,288,373	110,600
	医業外費用	806,951	781,024	25,927	—
	附帯事業費用	224,700	224,700	—	—

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳		
			総合病院	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,655,800	1,325,400	330,400	—
	企業債	1,617,100	1,293,400	323,700	—
	負担金	38,700	32,000	6,700	—
資本的支出		4,523,400	4,088,800	434,600	—
	建設改良費	1,693,293	1,356,033	337,260	—
	企業債償還金	2,830,107	2,732,767	97,340	—

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填します。